

平成24年度スキー場等現況調査結果がまとまりました。

平成24年度シーズンの長野県内におけるスキー場・スケート場の施設等現況調査の結果は、次のとおりです。〔調査基準日：平成24年11月1日〕

1 スキー場の現況

(1) スキー場の数について

今シーズンのスキー場数については、新設及び廃止スキー場はなく、昨シーズンと同じ95箇所となっています。営業しているスキー場は、昨シーズンと同じ87箇所、営業休止スキー場は8箇所です。なお、牧ノ入スノーパークが今シーズンから営業休止している一方、昨シーズン休止していた斑尾高原サンパティックは営業再開しました。

表-1 スキー場数の推移

(単位:箇所)

区 分	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
スキー場	107	107	106	106	106	104	100	98	96	95	95
(うち営業しているもの)	102	102	101	101	99	97	94	90	88	87	87

【休止スキー場】 8施設(軽井沢スケートセンター雪遊び広場、霧ヶ峰沢渡、木曾駒高原、御岳ロープウェイ、サンアルピナ青木湖、牧ノ入スノーパーク、斑尾高原豊田、前山)

(2) 索道施設(リフト)、スノーマシンの状況について

索道施設(リフト)は511基で、昨シーズンより4基減少しています。スノーマシン設置スキー場数は昨シーズンと同じ71箇所、設置基数は昨年より2基少ない2,013基となっています。

表-2 索道施設(リフト)、スノーマシンの状況

(単位:箇所、基)

区 分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	
索道施設(基数)	605	605	604	587	568	545	538	529	515	511	
スノーマシン	設置スキー場	80	80	80	80	79	77	74	73	71	71
	設置基数	2,035	2,051	2,057	2,082	2,083	2,084	2,081	2,004	2,015	2,013

(3) スノーボード、ナイター営業、託児所・キッズパーク設置の状況について

スノーボード滑走可能スキー場数は、昨シーズンより1箇所多い81箇所(スキー場全体の93.1%)です。ナイター営業は昨シーズンより2箇所多い38箇所、託児所の設置は昨シーズンより1箇所少ない30箇所、キッズパークの設置は昨シーズンより2箇所多い64箇所となっています。

表-3 スノーボード、ナイター営業、託児所・キッズパーク設置の状況

(単位:箇所)

区 分	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
スノーボード滑走可能箇所数	95	94	93	93	91	88	84	82	80	81
ナイター営業	45	45	41	42	43	41	38	38	36	38
託児所設置	32	32	32	31	30	30	30	30	31	30
キッズパーク設置	64	64	60	67	64	62	68	69	62	64

2 スケート場の現況

スケート場数については、新設及び廃止はなく、昨シーズンと同じ12箇所となっています。（軽井沢スケートセンターと駒ヶ池スケート場は今シーズン営業休止。）

表-4 スケート場箇所数の推移

(単位：箇所)

区 分	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
スケート場	14	14	14	14	13	12	13	13	13	12	12
(うち営業しているもの)	13	13	13	13	12	11	12	11	11	10	10

※詳細については、下記の「長野県観光関連統計」をご覧ください。

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kanko/kankoki/toukei/index.htm>

観光部観光企画課

(課長)浅井 秋彦 (担当)湯沢 秀保 樋口 祐一郎

電 話 : 026-235-7251(直通)

026-232-0111(代表) 内線3517

F A X : 026-235-7257

Email : kankoki@pref.nagano.lg.jp

<参 考>

スキー場利用者数とスキー場数の推移

